



針尾っ子だより

一人一人が輝く学校をめざして

佐世保市立針尾小学校

No.10 R6.5.31

文責 校長 前川 直樹

いのちがやく強調月間【6月】

明日6月1日は、「いのちを見つめる日」です。子どもたちが自分自身の生き方をよりよいものにし、一人一人の「いのち」を輝かせていくために、私たち大人は、「いのち」の大切さを未来の宝である子どもたちに伝え続けていかなければなりません。

そこで、本日、子どもたちに以下のような話をしました。

これから校長先生がお話をしますが「それ」とは何でしょうか。考えてみてください。

「それ」は、みんながもっているものです。

(針で穴を開けた黒い画用紙に光を当てて見せました。)ここに光が見えています。光の大きさは、とっても小さいです。「それ」は、こんなに小さなものから始まります。この小さなものは、しばらくの間、大切な人の体の中で、また、たくさんの人に支えられながら、少しずつ大きくなっていきます。

そして、「それ」はやがてこの世に誕生します。「それ」はこの世に誕生したとき、家族はもちろん、周りの人を笑顔にし、さらに幸せにします。「それ」はこの世に誕生してから、家族、友達、先生、地域の人などたくさんの人に支えられています。

「それ」は誰にでも一つしか与えられません。そして、「それ」はたくさんの人と助け合いながら輝き続けます。だけど、みんながもっている一つしかない「それ」は残念なことです。何百年も何千年も続くということはありません。いつか必ず終わりがきます。「それ」はなくなると二度と戻すことができません。取り替えることもできません。なくなったからといって、お金で買うこともできません。「それ」がなくなると、周りの人みんなが悲しみます。

だから、「それ」があるだけで、すばらしいことです。

「それ」があるだけで、希望や夢がもてます。

「それ」があるだけで、人を幸せにすることができます。

だからこそ、私たちはみんながもっている一つしかない「それ」を大切にしなければなりません。

もう、「それ」がなんだかわかりましたね。答えは「いのち」です。

明日6月1日は「いのちを見つめる日」です。自分のいのち、人のいのちを見つめてみてください。

今、自分らしく生きていますか。

今、自分のいのちを大切にしていますか。

今、自分のいのちだけでなく、まわりの人のいのちも大切にしていますか。

(もう一度、光を当てた画用紙を見せました。)新しい「いのち」は、この大きさ0.1mmくらいの受精卵というものから始まります。そして、その受精卵がお母さんの体の中で少しずつ大きくなり、やがてこの世に誕生します。みんなが生まれてきたとき、新しい「いのち」との出会いに、家族はもちろんのこと、周りのたくさんの人が喜びました。生まれてすぐは、これぐらい(人形の赤ちゃんを見せました。)だったみんなが、今では心も体もずいぶん大きくなりました。この世に生まれて、自分一人の力だけでこれまで成長してきたという人はいますか。もちろん、いませんね。家族や友達、先生や地域の人など、たくさんの人に支えられ、助け合いながら生きてきたことでしょう。みんな同じです。ぜひ、これからも「優しさ」と「感謝」の気持ちをもって、お家の人や友達と仲良く生活してください。もう一度言います。

「いのち」は一度なくなると二度と戻すことができません。取り替えることもできません。お金で買うこともできません。「いのち」がなくなると、周りの人みんなが悲しみます。だからこそ、「いのち」があるだけで、素晴らしいことです。

「いのち」があるだけで、希望や夢がもてます。

「いのち」があるだけで、人を幸せにすることができます。

みなさんをお願いします。みなさんのことを誰よりも愛し、大切にしてくれる人から渡された「いのち」というバトンを、絶対落とさないように、いつまでもいつまでも大切にしてください。そして、自分のいのちと同じように、周りの人の「いのち」も大切にできる針尾っ子でください。

最後に、相田みつをさんの詩の一部を紹介して、話を終わります。

(下の詩の一部を紹介しました。)

「いのちのバトンを受けついで
いま ここに
自分の番を生きている
それが
あなたのいのちです
それが わたしの
いのちです」

針尾っ子のみなさん

今、自分の番を、自分らしく、一生懸命生きてください。

自分の番 いのちのバトン

相田 みつを

父と母で二人
父と母の両親で四人
そのまた両親で八人
こうしてかぞえてゆくと
十代前で 千二十四人
二十代前では――？
なんと 百万人を越すんです
過去無量の
いのちのバトンを受けついで
いま ここに
自分の番を生きている
それが
あなたのいのちです
それが わたしの
いのちです

これからも、すべての教育活動の中で「思いやる子」の育成に力を注いでいきます。また、来週の授業参観では、道徳の授業を行いますので、ぜひご参観いただければと思います。

【4日(火) 4・5年 6日(木) 1・3年・ひまわり・たんぽぽ 7日(金) 2・6年】

なお、3日(月)～7日(金)は、学校公開週間となっていますので、多くの方のご来校をお待ちしております。温かいご支援をいただきながら、学校、家庭、地域が一体となって、子どもたちのかけがえのない「いのち」を輝かせていく所存です。何卒、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。